

図書館利用のススメ その⑦

書籍消毒機が入りました！

～図書館ではいろいろな感染症対策を行っています～

大山町立図書館本館・名和分館・大山分館では、新型コロナウイルスが流行したことを受けて、安心してご利用いただくために、様々な対策をとっています。

返却された本は、職員が1冊ずつ消毒しています

当館所蔵の本は、ほとんどの本にブックコート（透明のフィルムカバー）が貼ってあります。返却された本は、その部分を除菌しています。

書籍消毒機が、各館内に設置されています

返却本の消毒を行っても、書架にある本の全てを除菌することはできません。このため、紫外線照射を行うことで本の表面を除菌することができる書籍消毒機を、全館に1台ずつ設置しました。書籍消毒機は、一度に平均6冊の本を消毒することができ、「本を置いて、スイッチを押すだけ」の簡単操作でご利用いただけます。

本年度に入ってから、県内図書館の半分以上の施設で導入されており、当館も12月に設置しました。

本を借りられた際、お持ち帰りの時に、ぜひご利用ください。



▲館内設置の書籍消毒機

開館前と閉館後に、机やソファ等消毒しています

毎日職員が、開館前と閉館後に、閲覧席・ソファ・トイレ・ドアノブ等アルコール消毒をしています。

閲覧席に、飛沫防止パネルを設置しました

年度当初は、新型コロナウイルスが県内に拡散したことで、間隔をあけて座席数を減らしていました。このたび、飛沫防止パネルを設置しましたので、閲覧席や視聴覚コーナーの席数を増やしています。



▲閲覧席に設置した飛沫防止パネル

図書館では、他にも、感染症対策として、来館者カードのご記入や、読み聞かせイベント等での人数制限、マスク着用・手指消毒や、カウンターで並ぶ際の間隔など、利用者の方に毎日、様々なことについて、ご協力をお願いしています。

ご不便をおかけしていますが、感染症から町民の皆さまを守り、安心してご利用いただくために必要な対策と考えています。ご協力をよろしくお願いいたします。